

とだ 議会だより

No.232

9 令和7年
月定例会

発行：2025年11月1日



とだみらい会議 議会を知っtooco! スペシャルツアーを開催！

令和6年度決算を認定！

そこが聞きたい！一般質問 20人の議員が質問

議会を知っtooco! 特別編 ～議員紹介③～

▷ 02

▷ 04

▷ 09

▷ 18



Facebook



Instagram



戸田市議会HP

戸田市議会

検索

<https://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/>

表紙：とだみらい会議

とだみらい会議 2025

議会を知っセココ!

スペシャルツアー



議会では市の政策がどのような場で討議され、決定されるのかを実際に見学を通じて理解を深めていただくとともに、議員とふれあうことで、議会を身近に感じてもらい、政治への関心を持っていただくきっかけづくりを行っています。



とだみらい会議の流れ

開会挨拶・説明



フリーレンと学ぶ
主権者教育



議会フロア見学



議場に戻って議会クイズ



議員への質問タイム



議員からの質問タイム



閉会挨拶



自分の名前をタッチして登壇!



最新の設備
に興味津々



1番だと思う人!

答えた理由もきちんと説明してくれました

昨年大好評だった「議会を知っ toco スペシャルツアー」を今年も開催し、24人の児童・生徒と保護者が参加してくれました。

議会フロアの見学や議会クイズ、議員への質問タイムなど、さまざまな企画が盛りだくさんのツアーでした。

議会では、今後も市民の皆さまから信頼される開かれた議会運営を目指してまいります。



浅生議長

知っている議長はいたかな?



議長応接室は歴代議長の写真が飾られているよ



議会図書室は
難しい本も
いっぱい



本番で未使用の新しい
マイクシステムを体験しました!



パパも
すっかり
議長気分!



普段は入れない
議場でパシャリ!



議員もうなる
するどい質問をする子供たち



出してほしい給食は?!

参加者の感想



- 初めて見学して、沢山の会議室があり驚いた。いい機会を作ってください、ありがとうございました。
- 建物の中を回れて楽しかったです。クイズ楽しかったです。
- 普段見ることがない市議会の仕事を知ることができて良かったです。

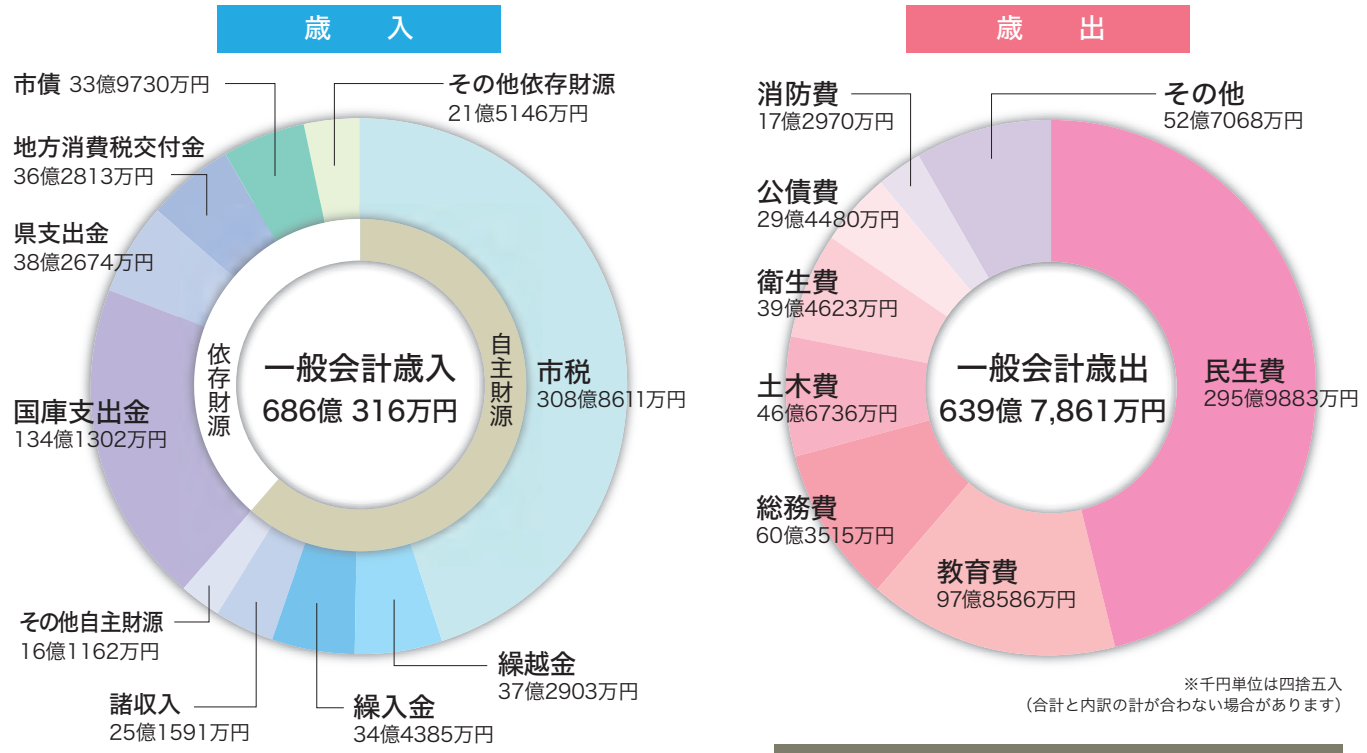


主な議案

今定例会では、令和 6 年度決算を含め、市長提出議案などが 33 件提出され、いずれも認定・可決されたほか、委員会提出議案として 4 件が提出され、審査の結果すべて可決されました。また、請願・陳情については、1 件が採択、1 件が趣旨採択、1 件がみなし採択、1 件が不採択となりました。ここでは、決算の概要と主な議案を紹介します。

令和 6 年度決算を認定！

令和 6 年度一般会計決算では、前年度と比較して歳入が 6.8%、歳出が 5.8%の増加となりました。市税が前年度と比較して、約 7 億 800 万円増額していますが、市民税および固定資産税の増加が主な要因の一つとなっています。歳出を占める割合では、社会福祉に関する費用である民生費が 46.3%で最も多く、教育費が 15.3%と続いています。



定例会初日には、代表監査委員である小川千恵子氏による監査報告が行われました。

一般・特別会計、上下水道事業会計は、いずれも健全財政を堅持

小川代表監査委員

令和 6 年度 健全化判断比率			
比 率 名	令和 6 年度	令和 5 年度	
実 質 赤 字 比 率	— (11.68)	— (11.71)	
連結実質赤字比率	— (16.68)	— (16.71)	
実質公債費比率	7.8 (25.0)	8.2 (25.0)	
将来負担比率	23.1 (350.0)	18.1 (350.0)	

①()は財政の健全化が必要とされる早期健全化基準を示す。
②赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」表示となります。

特別会計決算

歳 入	235 億 5,947 万円 (前年度比 0.5% 増)
歳 出	228 億 1,632 万円 (前年度比 3.4% 増)

水道事業会計決算

収益的収入	26 億 3,831 万円
収益的支出	24 億 3,497 万円
資本的収入	9,553 万円
資本的支出	11 億 6,856 万円

下水道事業会計決算

収益的収入	26 億 6,902 万円
収益的支出	23 億 6,370 万円
資本的収入	51 億 5,111 万円
資本的支出	58 億 4,793 万円

※千円単位は四捨五入

一般会計

認定第 1 号 令和 6 年度戸田市一般会計歳入歳出決算認定について
令和 6 年度 一般会計決算を認定

認定 (賛成 14 人 反対 9 人)

反対

保守の会
河合 ゆうすけ 議員



法的根拠のない外国人への生活保護の見直しや、システム保守、公共工事などのコスト削減、子育て支援のさらなる拡充などを求める。

反対

日本共産党戸田市議団
むとう 葉子 議員



財政が豊かでありながら歩行補助つえの自己負担額を引き上げている。また、基金への積立が過剰であり、物価高騰対策に活用すべき。

反対

政策 TODA
遠藤 英樹 議員



ふるさと祭り中止の返金対応、文化会館の運営費用、委託料の過年度支出、多発する入札不調などの課題に対する改善を求める。

賛成

戸田の会
酒井 いくろう 議員



外国人への生活保護、ふるさと祭りの返金対応などは、不認定の理由として適当ではない。将来に備える基金への積立は妥当な範囲。

特別会計

認定第 2 号 令和 6 年度戸田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
令和 6 年度 国民健康保険特別会計決算を認定

認定 (賛成 20 人 反対 3 人)

反対

日本共産党戸田市議団
本田 哲 議員



賦課限度額の引き上げに反対。国民健康保険税での制度維持は限界があり、国庫負担の増加や一般会計からの繰り入れが必要。

賛成

戸田の会
辺見 智子 議員



国民健康保険の赤字解消と財政安定化は大きな課題。高所得者に応分負担を求める一方、低所得者へ配慮し、負担の公平性と軽減を両立している。

特別会計

認定第 8 号 令和 6 年度戸田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
令和 6 年度 戸田市介護保険特別会計決算を認定

認定 (賛成 20 人 反対 3 人)

反対

日本共産党戸田市議団
本田 哲 議員



第 9 期介護保険事業計画により被保険者の負担が増えた。一般会計から繰り入れをしてこれ以上の値上げを避けるべき。

賛成

戸田の会
矢澤 青河 議員



保険料改定は事業費増加によるもの。基金活用で急激な負担増を抑制している。低所得者への配慮と制度の持続可能性を考慮しており妥当。

条例

議案第 71 号 戸田市重度心身障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
助成対象者の拡大及び一部費用に係る助成の見直し

原案可決 (賛成 19 人 反対 4 人)

反対

日本共産党戸田市議団
本田 哲 議員



入院時の食事療養費標準負担額等の助成廃止は条例の目的に反する。当事者とその家族を支えるため、助成の継続を強く求める。

賛成

戸田の会
辺見 智子 議員



新たに精神障害者保険福祉手帳 2 級所持者が対象追加。入院時の助成は国による軽減措置がすでにあることや、在宅者との公平性から見直しは必要。

反対

日本共産党戸田市議団
花井 あきこ 議員



民間委託後、100%受益者負担として大幅に値上げされた。公共インフラとしての役割を重視し、市の直営に戻して負担軽減すべき。

賛成

戸田の会
宮内 そうこ 議員



利便性向上に資する提案がされており妥当である。物価上昇などの影響やサービスの維持向上のため料金改定はやむを得ない。

反対

戸田の会
酒井 いくろう 議員



制度は税負担の公平性確保に不可欠。廃止ではなく、中小企業やフリーランス向けの支援強化や運用改善を求めるべき。

賛成

日本共産党戸田市議団
むとう 葉子 議員



制度導入で小規模事業者、フリーランスへの負担が増加し倒産が増えるなど深刻である。地域経済の活性化のためにも制度を廃止すべき。

請願第 2 号（令和 7 年） 戸田市コミュニティバス toco（トコ）料金の障害者減免に関する請願

採択

請願第 3 号（令和 7 年） 小学生全学年に年 1 回以上の自転車交通規則講習実施を請い願う陳情

みなし採択

陳情第 2 号（令和 7 年）「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書を国に提出することを求める陳情

趣旨採択

反対

日本共産党戸田市議団
本田 哲 議員



難民申請者の保護と難民認定者への支援の拡充が必要。SDGs の理念に基づき、誰一人取り残さない社会の実現を目指すべき。

賛成

戸田の会
小沼 さゆり 議員



不法滞在などの外国人の抑止が目的であり、国民の安心安全のため、最低限の措置を要求するものである。

反対

りっけん戸田
小金沢 優 議員



違法行為は国籍に関わらず処罰すべき。外国人のみを強調する内容は偏見を助長し、子供たちへの悪影響も懸念される。

賛成

政策 TODA
遠藤 英樹 議員



急増する外国人に対し、日本のルールを教える制度が不十分。悪意の外国人犯罪者への対応は、外国人への差別撲滅のため重要。

反対

日本共産党戸田市議団
花井 あきこ 議員



一部の外国人のみを対象とすることは偏見や差別を助長する恐れがある。国籍に関わらず安心して暮らせるまちづくりを進めるべき。

賛成

保守の会
河合 ゆうすけ 議員



我々の子供や孫の安全が最優先。外国人の犯罪率は日本人より高く、多民族化は治安悪化につながる。防げたはずの犯罪を防ぐべき。

委員会の審査から



総務常任委員会

市行財政運営、市有財産管理、消防行政、戸田ボートレース事業

〈令和 6 年度一般会計決算〉

委員 統合した施設予約システムの利便性評価は。

執行部 市民の方がシステムを利用した際のアンケートにより、声を拾い上げ、より良いシステムに改修できるように進めていく。

委員 QRコードによる税の納付が始まったが、市民の利便性への影響は。

執行部 共通納税システムとして、QRコードで新たに軽自動車税と固定資産税が納付可能となり、約 38,000 件の納付があったことから、市民の方の利便性が向上したと考える。

委員 消防団の詰所の老朽化への対応は。

執行部 令和 6 年度には 9 件の詰所の修繕を行った。今後は、緊急性の高いものから優先して、計画的に修繕を進める。

委員 詰所は住宅密集地にありサイレンも鳴らせないと聞いていることから、修繕ではなく

移設も検討してほしい。

〈令和 7 年度一般会計補正予算〉

委員 蕨戸田衛生センターの火災による追加経費の交付割合と交付時期は。

執行部 国の予算の範囲内であることから、全額交付とは限らないが、追加経費の 50%を計上しており、12 月に交付される見込みである。



火災により追加でかかった経費の半分の交付される見込み

文教・建設常任委員会

学校運営、教育施設、社会教育活動、建設計画並びに事業、都市計画並びに事業、交通安全、住宅行政

〈令和 6 年度一般会計決算〉

委員 放置自転車等撤去業務に年間 2,079 万円を要しているが、その撤去台数は約 700 台である。費用対効果の面で割高ではないか。

執行部 口頭による注意喚起や駐輪場の案内、約 1,400 台への警告札の添付などを経たうえでの数であるが、契約更新時には、駅前の良好な環境が保たれる範囲内で見直しを検討したい。



駅周辺の公共の場所は自転車等放置禁止区域です。駐輪場のご利用を

委員 タブレットの持ち帰りの方針は。

執行部 各学校で子供たちの状況に応じて判断している。

委員 低学年の児童への配慮や、暑い時期は持ち帰りを避けるような対策を行ってほしい。

〈令和 7 年度一般会計補正予算〉

委員 実施検討中の中学生ニュージーランド派遣事業の規模とその目的は。

執行部 派遣人数は 18 名程度で日程は約一週間を予定している。国際社会で活躍できる人材育成の観点から検討を進めている。

委員 国際交流協会の事業との相違点は。

執行部 国際交流協会の事業では友好都市間の都市交流の側面があるが、検討中の事業は現地の大学での英語によるコミュニケーションに重点を置いたプログラムを計画している。

議案などは、各委員会に付託され、慎重に審査されます。
その経過と結果について、9月19日の本会議で各委員長から報告がありました。
ここではその概要をお伝えします。

健康福祉常任委員会

社会福祉事業、国民健康保険事業、医療・保健行政、介護保険事業、子供・青少年の育成

〈令和6年度一般会計決算〉

委員 保育士確保のための補助額などは東京都内と比較してどうか。

執行部 区によって高いところと低いところがある。金銭的な補助と職場環境の改善などを図り、保育士の確保、定着に取り組んでいきたい。



戸田市独自の5つのメニューで応援

〈令和6年度介護保険特別会計決算〉

委員 介護認定審査会費の不用額の要因は。

執行部 審査件数が令和5年度から300件程度減

少したことから不用額が発生した。

委員 介護認定されるまで期間を要することから、審査会の回数増加や事務体制の強化など、できる限り早く審査結果が出るよう努めてほしい。

〈重度心身障害者医療費支給の条例改正〉

委員 入院時の食事療養標準負担額等を県が補助対象外とした後も独自に続けてきた理由は。

執行部 県内でも補助を続けてきた自治体はあり、本市でも激変緩和措置が取られたと考える。

委員 入院で費用がかかるため継続していくべき。

執行部 低所得者の方には軽減措置がある。また障害等級2級の方が対象に加わり、医療費の助成額など実際の支給額は増えていく。安定的かつ継続的に運営するための改正である。

市民生活常任委員会

市民生活事業、上下水道・河川管理事業、経済・環境事業

〈令和6年度一般会計決算〉

委員 町会会館等無線LAN環境整備補助金により無線LANの設置はどのくらい進んだか。

執行部 37の町会会館で無線LANが導入された。

委員 子供たちの利用にもつながるなど、本補助金は非常に有意義だった。しかし、本補助金は設置から3年が上限であり、今後維持費用が負担となり継続が困難な町会が出てくる。町会会館は地域住民が集まる重要な施設であるため引き続き補助を継続してもらいたい。

委員 マイナンバーカード取得を促す取り組みは。

執行部 本庁舎の市民課にマイナンバーカードを申請できる自動証明写真機を設置しているほか、美笹支所と戸田公園駅前出張所に、「マイナ・アシスト」という申請をサポートするシステムを導入し、申請しやすい体制を整備している。

〈令和7年度一般会計補正予算〉

委員 広報戸田市12月号と同時に全戸配布予定のリチウムイオン電池等回収袋の概要は。

執行部 回収袋の配布予定枚数は1世帯につき1枚であり、リチウムイオン電池は透明袋に入れて出すという分別意識の醸成を目的に実施するものである。



広報戸田市12月号と同時に配布予定のリチウムイオン電池等回収袋

令和7年9月定例会

一般質問

そこが聞きたい!!



毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、議員が市政全般に対し質問をすることを「一般質問」といいます。

今定例会では、20人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧ください。



中学校の武道場にエアコン設置を

Q 中学校の武道場は、部活動をはじめとして幅広く活用されている。熱中症対策として、全中学校の武道場へのエアコン設置を要望するが、今後の予定は。



夏場の武道場はとても暑くて危険です

A 令和8年度の市内全中学校の武道場へのエアコン設置を目



市役所敷地内の有効活用について

Q 平日の市役所敷地内において、キッチンカーの出店や飲食ができる交流の場として有効活用することは考えているか。

A 現在、庁舎地下にて営業しているコンビニエンスストア事業者と締結している協定により、事業者と事前協議の上、承諾を得る必要がある。こうしたことから、キッチンカーなどの出店により、当該事業者の経営に影響を及ぼすことを踏まえる

指して、必要な調整を進めていく。

子供の朝の居場所づくり事業を

Q 親が朝早く通勤するため、子供が1人で家を出て小学校に行く共働き家庭が増えている。授業開始前に、子供を学校などで預けられる仕組みを。

A 今後の需要を見極めながら調査していく。

乳がん検診を30歳代から受診可能に

Q 乳がんは9人に1人がかかる身近な病気であり、子育て世代でも急増している。30歳代から超音波検査を受けられるよう本市独自の乳がん検診制度を。

A 国の指針に基づき実施していく。

と、現状では、開庁日において継続的に飲食の場として敷地を活用することには課題があるものと考えている。

Q 今後地域住民が交流できる公共空間として、市役所敷地をより良く活用していくことはできないか。

A 地域住民が交流できる広場やカフェなどの設置、キッチンカーの出店による賑わいの創出を行っている事例も見受けられることから、市役所敷地の活用について、他自治体の事例を参考に研究していく。



市役所敷地内における野菜販売

みわこ

三輪 なお子 議員

(公明党)

録画配信

子宮頸がん検診について

Q 従来の「細胞診」は細胞の異形成を、「HPV検査」はヒトパピローマウイルス（HPV）の感染有無を調べる。HPV検査はリスク保持者を細胞診より早く発見でき、早期発見、治療につなげられる。HPV検査を市の公的検診に



がん検診啓発ポスター（厚生労働省）

さとうたかのぶ

佐藤 太信 議員

(戸田の会)

録画配信

ごみ集積所におけるカラス対策

Q ごみ集積所において、カラス被害の対応に苦慮している声がある。ごみ集積所は約3,600カ所、年間で約70カ所程度増えており、増加傾向にある。カラス対策に効果的なボックス設置を進めるにあたり、複数課にまたがるため申請手続きの支援を。

A 事前に相談いただくことで、適切な手続きが円滑に進むよう必要書類などについて案内する。

Q 衛生自治会の高齢化に伴い活動できる会員の減

かわい

河合 ゆうすけ 議員

(保守の会)

録画配信

開封市との交換留学の是非

Q 中華人民共和国は中国共産党の一党独裁であり、教育も反日的で日本を敵対視するような教育を行っている。歴史的に共産主義を採用した国は全て失敗しているのである。このような国の制度や教育を本市の子供たちに学ばせることについて全面的に賛成するわけにはいかない。ただでさえ、日本は敗戦国で自虐史観が植え付けられており、日本の歴史を誇れないように教育されている。それに加えて中国の

導入する予定は。

A 導入予定であるが、実施には一定期間を要する。

Q 導入の際の周知について伺う。

A 検診の内容と併せて健診の利益と不利益など、情報を確実に周知していく。

廃食用油の再利用について

Q 家庭から出る油を再利用することにより、ごみの減量に加え、CO2削減にもつながる。各地で注目されている廃食用油の再利用について市の考えは。

A 効率的な再利用が可能となることを期待している。

Q 廃食用油の活用について、市の今後の方向性は。

A 他自治体の動向などを注視しつつ研究していく。

少が課題。今後を見据えたごみ集積所の管理運営は。

A 環境衛生推進協議会役員の意見を踏まえながら必要に応じて意見交換の場を設けることも検討する。

Q 衛生指導費交付金は町会加入の1世帯あたり190円の交付となる。町会未加入世帯もごみを捨てることが可能なため、公平性に欠けるのではないか。交付の見直しについて検討を。

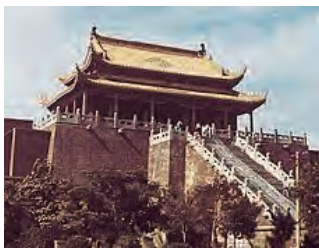
A 町会加入者の割合での算出は妥当であるが、他市の状況などを参考に算出方法を研究する。



ボックス設置によってカラスによる被害が激減

反日教育や共産主義などという考えに触れて、それを肯定的に捉えるような思想になって帰国することが子供たちのためになるとは思えない。また、このような国への派遣は治安の面で危険性がある。共産主義や歴史的な反日思想を本市の子供たちに教えることになるのではと危惧されるがどう考えるか。

A 開封市とは、40年以上に渡り市民レベルでの交流を続けており、現地では異文化の理解を深めるなど、子供たちの視野を広げ、国際社会をたくましく生き抜く力が付く良い機会として一定の効果がある。



友好都市を締結している開封市

こぬまさゆり

小沼 さゆり 議員

(戸田の会)

録画配信

30歳代の健康診査について

Q どのような制度か。対象者や、実施期間は。

A 特定健診や事業所健診の対象とならない30歳代を対象に、事前申し込み制で定員300人とし、実施期間は6月～1月。蕨戸田市医師会の65医療機関で実施している。

Q 生活習慣病は40歳代以降に突然始まるものではなく、30歳代の生活習慣によってリスクが高まる。申し込みれば実費800円で検査が受けられるこ

むとうようこ

むとう 葉子 議員

(日本共産党戸田市議団)

録画配信

多文化共生社会の実現を

Q 参議院選挙では、候補者から外国人に対する差別的な発言があり、本市で暮らす外国人や子供たちへの影響が危惧される。①第2次戸田市多文化共生推進計画の取り組み状況と外国人の相談窓口の現状は②教育現場における日本語指導員の配置は。

A ①計画では、35の事業項目を掲げており、庁内各課や戸田市国際交流協会などと連携しながら取り組みを進めている。相談窓口への相談件数は年々

はな い

花井 あきこ 議員

(日本共産党戸田市議団)

録画配信

おべんとね！っとについて

Q 公立学童保育室で夏休み中に実施されたお弁当事業の継続を希望する声が届いているが、市の考えは。

A 学童保育室に入室している児童の保護者へアンケートを実施し、当該アンケート結果を踏ま



の制度を、市民にはぜひ活用してほしい。

市公式LINEの通報機能について

Q 特定外来生物を見かけた際の専用窓口はあるか。

A アライグマやナガエツルノゲイトウなどの特定外来生物専用カテゴリーは未設置だが、公園や道路などの既存区分で通報可能。該当外も受信所属から担当へ引き継ぎ対応している。



特定外来生物ではないが、アメリカオニアザミはとげがあり危険

増加。月曜日から金曜日まで9時から17時まで外国人市民相談員が対応。差別的発言や嫌がらせなどで暮らしにくくなったという相談はないが、適宜、市国際交流協会での埼玉弁護士会の無料相談などを案内する。②市内小中学校では日本語指導員を配置している。日本語が話せない児童生徒には個別やグループでの指導を行うほか、学校に多言語翻訳機を貸与している。今後は日本語指導に関するニーズや他県他市の事例を踏まえ、指導体制の在り方を検討する。



えて、弁当宅配事業者と協議していく。

こども誰でも通園制度について

Q 事業実施にあたっての保育士確保について伺う。

A 事業者に安定的な事業運営のための人員確保を行うよう要請するとともに、保育士確保策について情報提供を行うなどの必要な対応を実施していく。

Q スタート後も現場の声を聞き、目的に沿った制度になるよう要望する。

その他の質問

Q 百日咳・インフルエンザの予防接種の強化を。

A 国の動向、他自治体の状況を注視していく。



たけうちまさあき

竹内 正明 議員

(公明党)

録画配信



新しい2つの防犯対策事業

Q 令和6年12月議会で提案した防犯事業について。

A 市民が安全・安心に暮らせるよう、「戸田市住まいの防犯対策補助事業」は、戸建住宅を対象に防犯カメラなどの設置経費の一部を補助金として交付する。「戸田市自動通話録音装置



防犯対策事業



のざわしげまさ

野澤 茂雅 議員

(戸田の会)

録画配信



子供に対する性暴力・性犯罪

Q 教員のわいせつ事案の報道を受け市の取り組みは。



A 子供たちを性犯罪の被害者・加害者・傍観者にしないために、倫理確立委員会、教職員研修、盗撮防止緊急点検、設備安全点検、服務規律指導などで日々対応している。

Q 教育長の臨時メッセージは、大変「心に染みる



へんみともこ

辺見 智子 議員

(戸田の会)

録画配信



市公式LINEの利便性向上

Q 市公式LINEの今後の発展や緊急時の情報発信ルールは。

A 本市ではお知らせの配信、産前産後支援ヘルプサービスなどの申請、粗大ごみの申し込み、通報機能のサービスを提供している。11月の市ホームページリニューアルに合わせLINE画面を改装する予定。他市の先進事例を参考に機能拡充を検討する。緊急時の情報発信は、現状の運用ルールに明確な取

貸出事業」は、65歳以上の高齢者のみの世帯などに装置を貸与する。それぞれ今年度からの新規事業で、本年7月22日に受付を開始した。

北大通り地下の雨水貯留管整備

Q 浸水被害への軽減効果は。

A シミュレーションでは北大通りの一部や戸田駅西口での浸水深はゼロとなり、周辺道路においても一定の効果があり、浸水被害の低減が期待される。

その他の質問

Q リチウムイオン電池が起因の火災事故等の対策は。

A 「リチウムイオン電池等回収袋」を全戸配布する。

内容」であると感じた。その想いは。

A 全教職員が、児童生徒との「教育的関わりの在り方」を見つめ直すきっかけとなるよう発出した。信頼される教育現場を守るため、教職員が自らの在り方と真摯に向き合い、自覚と誇りをもって、児童生徒が安心して学べる学校づくりに全力で取り組む。

中学校部活動地域展開

Q 国が「地域移行」から「地域展開」へと名称変更した意図は。

A 部活動を学校だけでなく、各協議団体・地域人材等と連携し、地域全体で支えていくという考え方をより明確化するための名称変更と認識している。

り決めがなく、現状では緊急時も各部署の判断により配信先の設定をしている。今後、緊急時に公式LINEに登録されている方全員に情報を発信するルールを整備していく。

その他の質問

Q 自転車用ヘルメット着用促進補助金制度の来年度以降の予定は。

A 本補助金制度は、令和8年3月31日で終了予定。



公式LINEを活用しましょう！



ほんだてつ

本田 哲 議員

(日本共産党戸田市議団)

録画配信



小学校給食費無償化

Q 市独自財源で無償化した場合にかかる予算は。

A 年間約4億5千万円である。

Q 子育て世代の保護者の経済的負担のさらなる軽減として、市単独財源で、2026年4月からの小学校給食費無償化の予算を組むよう強く求める。



おいしい給食！子供たちにも大人気！



やざわはるか

矢澤 青河 議員

(戸田の会)

録画配信



交通事故統計の積極的な活用を！

Q 本市では、通学路などの総点検や町会、市民、警察などの情報を基に危険箇所の把握と対策を行っている。一方で、客観的かつ網羅的に全市の危険箇所を把握する手法も必要。今回、埼玉県警の交通事故発生状況マップを活用し、約2年8カ月の間に市内で3件以上事故が発生した交差点を抽出したところ、67カ所が該当した。こうした統計データは危険な交差点などを拾い上げるスクリーニングとして



いしかわきよあき

石川 清明 議員

(公明党)

録画配信



独り住まい高齢者の認知症への対応

Q 認知症の症状が確認された場合の対応は。

A 必要に応じて居宅訪問を行い、本人の状況を確認し適切な支援を行う。また、本人の拒否が強い場合など市が委託している認知症初期集中支援チームと連携し、医学的見地に基づ



認知症ケア相談室の案内チラシ

国保税の子供の均等割減免

Q 県内の複数市が、国保税の子供の均等割を減免している。子育て世代が多い本市でも検討すべき。

A 国・県の方針から市独自の減免制度実施は難しい。

Q 2022年から国は、未就学児の均等割の半額減免制度を実施している。国の制度に上乗せし、現在の半額軽減を全額免除にした場合にかかる予算は。

A 令和6年度決算における軽減額は約900万円。全額免除した場合は、約1,800万円となる。

Q 国の制度に約900万円上乗せし、未就学児の均等割の全額免除の実施検討を強く求める。

有効である。事故多発箇所へ市はどのように対策しているか。

A 事故が多く対策が必要な箇所については、県警から本市に現地確認などの依頼がある。議員提案のマップは詳細な情報が確認できないため活用は難しい。

Q 3年弱で3件以上事故が起きた交差点には、それを超えるヒヤリハットが存在し、決して軽視できるデータではない。客観的データを補助的に用いることで、全市的な傾向を把握し、危険箇所の見落としも防げる。事故多発地点への積極的な対策を要望する。



いた支援を行う。

Q 家族や近隣の方が気付いた場合の相談体制は。

A 相談窓口として、地域包括支援センターや認知症ケア相談室がある。

Q 誰でも気兼ねなく相談できる「認知症相談ダイヤル」を設置しては。

A 誰でも相談できる地域包括支援センターと認知症ケア相談室で引き続き対応していく。

Q チラシやホームページの健康長寿課の連絡先一言「どんな些細なことでも気が付いたことがあればまずはお電話ください」などの記載をしては。

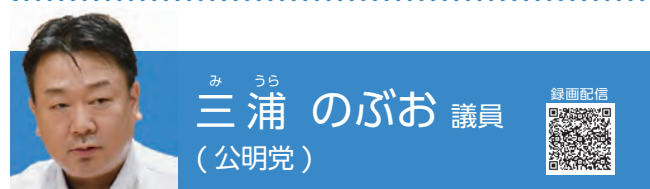
A 認知症あんしん情報ガイドや認知症ケア相談室の案内チラシ、ホームページに追記していく。



市職員の退職とDX人材について

Q 職員の退職は、全国的に問題となっている。特に勤務年数の長い経験者の代わりは容易でない。転職には相応の理由があり、対応を求める。また、DX人材についても対応を求める。

A 本市の退職率は低い水準であるが、引き続き積極的な採用活動とより良い職場環境づくりに注力する。



移動スーパーの実施が決定

Q 買物支援として移動スーパー事業者との連携は。

A このたび、民間のスーパーマーケット事業者から連絡があり、生鮮食品、日用品等を積載した販売車両を、令和7年11月から運行したいとの申し出があった。運行予定の地域としては、JR埼京線から西側全域となり、電話などで申込みをすると、生鮮三品のほか、米・パン・菓子などの食料品や日用品など約400品目、1,200点の商品を積み込



SIBの導入で効果的な事業実施を

Q 成果連動型民間委託契約方式（PFS）に、投資家からの資金提供を組み合わせたSIB（ソーシャル・インパクト・ボンド）の活用について伺う。

A 比較的新しい事業手法であり、国もその活用を推進している。本市としては、まだノウハウが確立されていないが、SIBには民間のアイデア活用だけでなく、財政的なリスクの軽減などのメリットが期待されるため、こういった分野・事業に活

歩行者用灯器がない交差点への対応

Q 信号機が設置されている交差点のうち、「車両」用灯器の設置のみで、「歩行者」用灯器がない交差点の現状は。条件を満たす場所は設置を進めるべきでは。

A 歩行者用灯器がない交差点は市内30箇所。下戸田地域3箇所、新曽地域12箇所、笹目地域13箇所、美女木地域2箇所である。信号機は、警察庁の「信号機設置の指針」に基づき埼玉県公安委員会において適切に整備を進めていくと伺っている。引き続き地域の声を丁寧に聞き、蕨警察署と調整を図っていく。



んで、直接自宅の前まで訪問して買い物ができるサービスを展開する。

Q 地域福祉の推進などに関する連携協定の締結は。

A 移動スーパーは、買い物支援に加え、いつも利用する高齢者の利用がないといった異変に気が付くなど、見守り支援にもつながると考える。事業者との連携協定および内容については、他自治体を参考にして検討する。



移動スーパー とくし丸

用できるか、先進事例などを研究する。

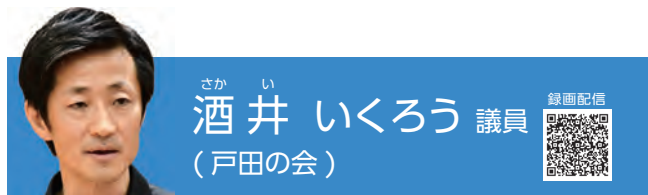
図書館運営におけるPFSについて

Q 成果指標を見直しできないか。

A 「貸出冊数」「市民意識調査」だけでなく、図書館の居場所機能の充実のため、来館者数、イベント参加者数、関連資料の利用動向などの記録や業務モニタリングで確認し、必要に応じて運用の是正を指示し、サービス向上につなげる。成果指標変更は難しい。



居場所としての図書館機能充実を



衛生センター火災の徹底検証を

Q 7月12日の火災により多額の市民負担が発生した。①火災原因の検証と再発防止の徹底を②コストを抑えた復旧方法の選択を③火災原因と目されるリチウム電池の分別見直しを④現状、戸田市、蕨市でゴミ分別がまちまち。ルールの一歩化を。



酷暑の炎天下、ごみの積替作業が行われていた（衛生センター、8月）



戸田公園駅東口歩道の混雑について

Q 安全対策が必要だと考えるが、市の見解は。

A 市職員にて現地調査を行ったところ、ルールやマナーを守らない自転車駐車場の利用者を複数確認した。こうした状況を踏まえ、指定管理者と協議・調整の上、接触事故防止に向け、本年6月から、自転車駐車場の場内から音声ガイダンスを流すとともに、注意喚起ポスターも掲示し、利用者に対して、歩行者への配慮を促す取り組みを開始した。



次の一手、体験型ふるさと納税を

Q 以前、私が一般質問をしたところ、令和3年度返礼品を提供したふるさと納税の寄付額は約800万円とのことだった。その後の努力で、令和6年度には約2億5千万円まで急成長した。さらなる向上を目指し、次の一手、体験型ふるさと納税の採用を。

A 本市の魅力をPRできる



ドローンでメッセージ、体験型ふるさと納税

A ①検証会議に参画し実施②費用抑制を最優先に検討③見直しを検討④衛生センター含め3者で研究。

妊産婦のメンタルヘルス支援を

Q 本年4月、市内で母による乳児殺害という痛ましい事件があった。相談支援に加えて、見守りを兼ねた赤ちゃん用品宅配、育児疲れを対象とした宿泊型預かり、赤ちゃんポスト・内密出産などのセーフティーネットを重層的に組み合わせて、手厚く対応すべきだ。

A 妊産婦のメンタルヘルスを含め安心して子育てできる環境の構築は重要な施策と捉えており、充実に向けて先進自治体を参考に検討する。

令和8年4月から自転車に対する交通反則通告制度が開始されることも踏まえ、自転車を利用する際のルールやマナーについて、今後、蕨警察署とも連携を図りながら一層の周知に努め、交通安全対策を図っていく。

Q 歩道では自転車を降車しなければならないという認識でよいのか。

A 自転車の運転者が13歳未満の幼児や児童、70歳以上の高齢者、一定の身体障害を有する方を除き、降車して通行することとなっている。



戸田公園駅東口歩道の混雑の様子

ような体験型返礼品の開拓を進めていく。

実践的な避難訓練が必要では

Q 実際に避難所まで避難する実践に近い広域避難訓練を行う必要があると考えるが、市の見解を伺う。

A 訓練の実施は市民に近隣自治体の避難所への避難を積極的に推奨しているとの誤解を与えてしまう恐れがあるため、現在のところ実施する状況にはない。

Q 防災対策は「やったつもり」「協定・覚書を結んだだけ」では意味がない。実際に市民が避難できて初めて生きたものになる。実際の災害時を見据えた、行動のある避難訓練は必要。

中学生社会体験チャレンジ

中学生が議会の職場体験に来ました！



昨年に引き続き今年も中学生が戸田市議会にやって来ました！今回は戸田東中学校から3名の生徒が、7月8、9、10日に職場体験を行いました。

職場体験では、市議会がどのように市政に関わっているのかなど、議会の基本はもちろんのこと、それをどのように市民に伝えるかといったことにもチャレンジしてもらいました。

内容は、本会議前の準備、議会広報委員会や議会見学ツアー「とだみらい会議」実行委員会への出席、議会SNSの更新、会議録の校正など、議会運営に係るさまざまな業務を体験していただきました。また、本紙の18、19ページの議員紹介コーナーでは、今回中学生が行った議員への取材を基に作成していますので、ぜひご覧ください。

このような実践的な学びが、社会の一員としての意識を深めるきっかけとなり、戸田市の未来のためにも住みよいまちづくりや政治に対する関心につながることを願っています。



みやた かける
宮田 翔さん

この社会体験を通して、今までなかなか知ることのなかった議員さんたちや議会事務局の方々の仕事について考えたこともなかったが、暮らしやすいまちができてるのは、熱い思いのある議員さんたちがいるからできているということがよくわかりました。このようなことがあるからこそ選挙は大事だし、意見を言うなどのことも僕たちの環境をよくする第一歩だと、自分は思いました。市役所や議員さんたちは、自分の生活からとても程遠いものであり関わり合いがとても少なかったが、日々僕たちの暮らしやすいまちをつくってくれていることに気づきました。



みずの たくみ
水野 拓海さん

僕は今まで、議員や議場のことをよく知らず、議会事務局に関してはその名前すらも知りませんでした。しかし、この3日間を通して、議員や議会、議会事務局の仕事や役割などを知ることができました。議員さんはすごく気さくな方で、すぐに緊張が解けました。議場はすごくきれいで、迫力があって、これだけでこの仕事を体験できてよかったなと思いましたし、政治にも興味がわきました。



たかのぶ しゅんすけ
高延 駿佑さん

3日間の議会事務局での体験を通して、議場に入ってみたり、議員さんと一対一で話してみたりして政治について興味を持つことができました。「とだみらい会議実行委員会」に出席したときは職場体験にきた中学生3人の意見でポスターの案が決定するという重大なことをやってみました。しかし、議員さんたちに自分の意見を発言することができたので、これからの学校生活や社会に出てからも生かしていきたいと思いました。



第34回全国市町村交流レガッタ豊岡大会に出場！



9月27、28日の2日間、第34回全国市町村交流レガッタ豊岡大会が兵庫県豊岡市内にて開催され、本市議会からは改選後の新たなメンバーで「サクラソウ」「モクセイ」の2チームが出場しました。惜しくも表彰台には手が届かない結果となりましたが、来年への糧となる健闘ぶりでした。また、大会を通して、市民クルーや他市町村議会との親睦を深めることができました。

委員会 視察レポート

本市議会では、委員会ごとに「年間活動テーマ」を決めて、調査研究を行っています。今定例会初日には、開会中に各委員会が実施した先進地への視察について、各委員長から報告がありました。ここではその概要をお伝えします。

健康福祉常任委員会

<子育てサロンひだまり>

東京家政大学が設立した社会福祉法人緑伸会が運営する板橋区内の通所型産後ケア施設。助産師や看護師が常駐し、母子のケアや育児相談を行い、母親の休息の場を提供しています。

<東京都足立区>

孤立ゼロプロジェクトとして、町会と委託契約を結び、高齢者実態調査や見守り活動を実施。イベントでのPRや企業との協力など区全体で孤立防止の機運を高めています。



訪問活動による見守り（足立区HPより）

市民生活常任委員会

<千葉県千葉市>

下水道管の点検にドローンを活用することで、安全性の向上、作業の省力化や効率化、調査範囲の拡大などの効果が見込まれます。一方で、遠隔操作で通信が途切れるケースがある、カメラレンズに汚れが付くと視界不良になるなど、課題も多く見つっています。現時点で実践的な導入は困難ですが、点検・調査は人の安全が第一であり、機械化は今後より重要になると考えられます。



下水道点検におけるドローンの活用を視察

議会改革特別委員会

<新潟県柏崎市>

通年会期制により、臨時で急ぎの議案や県への意見書を議決するなど、機動的な議会対応を可能としました。また、事前に論点を整理し、効率的な予算・決算の審査が行われていました。

<石川県白山市>

通年会期制の下、市内・県内の災害対応のための臨時会議の開催実績がありました。また、予算決算常任委員会にはほぼ全議員が参加するため、議員間の情報共有が進みました。



柏崎市で通年会期制のメリットなどを調査

議会広報委員会

<福岡県福津市>

議会だよりのターゲット層を三、四十歳代の子育て世代と中学生に設定し、中学生のインタビュー記事を掲載するなど、市民参加型の特集を組み、市民との関係づくりをしています。

<福岡県春日市>

議会だよりの表紙写真をコンテスト形式で募集するとともに、採用されなかった写真も議会SNSで紹介するなど、紙媒体とSNSを連動させる工夫をしています。



雑誌風のデザインに刷新（福津市議会）

シリーズ特別編
議員紹介③

～聞きたい 知りたい 議会のしごと～

議会を知ってcoco!

令和7年1月の選挙を経て、新たな顔ぶれでの4年間が始まった戸田市議会。そこで、皆さまに少しでも議員を身近に感じていただけるよう、普段は議会の仕組みを紹介する「議会を知っcoco」の特別編として、24人の議員を紹介していきます。

質問は、職場体験に来た中学生（16ページ参照）がインタビューした内容から、議員本人が選んでいるよ。



議席番号 11 ^{こ がね ざわ まさし} 小金沢 優（りっけん戸田 2期目）

Q. 議員になろうとしたきっかけは？

A. 届かない声を議会に届けたかった

Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか？

A. 以前は編集者をしていた。朝ドラや宇宙、ウルトラマンや子供向け分冊百科など。

Q. 家族の紹介（ペットも含めて）

A. 妻、子供ふたり、黒豆柴の「くるみ」

Q. これから挑戦したいことは？

A. 大学に入って経営学や法律について勉強し、市に役立てたい



愛犬くるみと荒川土手を散歩中



地元の友人との同窓会

議席番号 12 ^{み うら} 三浦 のぶお（公明党 2期目）

Q. 議員になろうとしたきっかけは？

A. 前職の経験を生かして、市内の交通安全対策を進めたいと思ったから。

Q. 議員をやっている良かったと思うときはどんなときですか？

A. 困りごとを解決したときに感謝されたとき

Q. 初めての議会の感想は？

A. 身の引き締まるような緊張

Q. 好きな食べ物は何かですか？

A. カレーとからあげ

議席番号 13 ^{み わ こ} 三輪 なお子（公明党 4期目）

Q. 議員をやっている良かったと思うときはどんなときですか？

A. 市民相談を解決して、よかったと思われたとき

Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか？

A. 公民館のサークル、衛生自治会の活動、こども食堂

Q. 趣味や特技を教えてください。

A. 料理、お菓子作り（得意なのはシフォンケーキ）、映画、韓ドラ鑑賞

Q. 尊敬する人は？

A. 杉原千畝さんです。



息子家族がキララのケーキで祝ってくれた誕生日



挑戦し達成！富士山を登り切る

議席番号 14 ^{ふる や} 古屋 としみつ（政策 TODA 2期目）

Q. 議員をやっている良かったと思うときはどんなときですか？

A. 地域の皆さんと問題点の改善を実現。成果を分かち合えた瞬間。

Q. 趣味や特技を教えてください。

A. ランニング、ロードバイク、ウクレレ演奏、キャンプ。体を動かすこと大好き！

Q. 自分をひと言で表現すると？

A. フル加速で突き進む！

Q. これから挑戦したいことは？

A. 水害時戦う！稼げるまち戸田。障がい者、子育て、高齢者の福祉向上。

議席番号 15 ^{たく や} そごう 拓也（政策 TODA 3期目）

Q. 私生活でルーティンとしていることは？

A. 運動（ランニング、少林寺拳法など）、食生活の改善、学ぶこと

Q. 初めての議会の感想は？

A. 重みがある

Q. 家族の紹介（ペットも含めて）

A. 母と父と弟（ペットなし）

Q. 好きな本・映画は？

A. 高村光太郎「智恵子抄」、最近見た映画では、「国宝」が良かったです。



お神輿担ぎへ参加



子供たちに「モルック」を教えています

議席番号 16 ^{の ざわ しげ まさ} 野澤 茂雅（戸田の会 2期目）

Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか？

A. 皆さんとの課題解決活動、町会活動（副会長）、IT関連会社経営。

Q. 趣味や特技を教えてください。

A. ボート競技、モルック、バレーボール、ウクレレ、小学校挨拶運動。

Q. はまっている（熱中している）ことは？

A. モルック（フィンランド発祥の競技）、ソフトボール、池波正太郎。

Q. これから挑戦したいことは？

A. 私にとって5つ目の市民実行委員会（防災関連）を計画中です。

議席番号 17 ^{や ざわ はる か} 矢澤 青河（戸田の会 3期目）

Q. 議員になろうとしたきっかけは？

A. 2010年、菅原文仁議員（現市長）の秘書となったことがきっかけです。

Q. 議員をやっている良かったと思うときはどんなときですか？

A. 自分の活動や政策が戸田市や市民の皆様のためにお役に立てたときです。

Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか？

A. 役所での政策調査や地域活動のほか、消防団にも所属しています。

Q. これから挑戦したいことは？

A. 3期目の今、あらためて政策をいちから学び直したいです。



昨年の県消防操法大会で市代表として出場（第七分団）

市議会モニター募集中!

本会議や委員会を傍聴したり、議会だよりや議会ホームページをご覧ください、議会運営に対する意見の提出などをしていただきます。

【対象・定員】 18歳以上の市内在住・在勤・在学者、15人

【任 期】 令和8年2月6日から1年間
※謝礼として図書カード進呈

【募集期間】 令和8年1月15日(木)まで

【申し込み】 「応募票」を議会事務局へ直接持参、または郵送、FAX、電子メールのいずれかで提出してください。応募票は議会事務局で配布しているほか、ホームページからもダウンロードできます。

※議会事務局の宛先はこのページの欄外をご覧ください。



申込はこちら



議会モニターと議員の意見交換会の様子

題字を書いた人



喜沢小学校 6年
ゆ わ き さ な
湯 脇 紗 奈 さん

私は、字を太く丁寧に書くことを意識しました。私は、前まできれいに書けず太くも書けずかすれてしまっていたけれど本番では前とはちがってとてもきれいに書けたので良かったです。

私は、字を書くことがとっても苦手でしたが習字の時間のときに納得するまで書き続けたら「とだ」に選んでいただき、字が好きになりました。また自信を持つことができたのでこれからも字をたくさん書きたいです。

次回12月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
				11/27 議案説明	28	29
30	12/1	2	3 質疑	4 常任委員会	5 特別委員会	6
7	8 一般質問	9 一般質問	10 一般質問	11 一般質問	12	13
14	15	16	17 討論採決	18	19	20

知っ **toco** クイズ No.16

当選者発表!

おめでとう
ございます!



6月定例会号「知っtocoクイズ (No.16)」の正解は、問1「PAY」、問2「クイズ」でした。正解者の中から抽選の結果、次の方にクオカードを贈りました。

★勝又 真悠さん ★岡田 良一さん ★渡辺 咲妃さん ★吉見 彩さん ★柿沼 里菜さん



朝

晩の風がひんやりとして、涼しさを感じるようになり、秋の訪れとともにおいしい秋の味覚の時期でもあります。私は栗が大好きで、栗ご飯や甘露煮、ケーキのモンブランが食べたくなります。皆さんも、ぜひ秋の味覚を堪能してください。(石)

真

夏の厳しい暑さが和らいだと思えば一転して肌寒く、体調を崩しやすい季節。年末に向け、早めの準備と健康管理を心がけたい時期です。(小)

秋

といえば、どんな秋が好きですか。私は「天高く馬肥ゆる秋」という言葉を思い出します。秋刀魚やきのこ、りんごや柿・・・美味しい食べ物ばかりです。辺見肥ゆる秋にならぬよう、ほどほどに楽しみます!(辺)

満

月の夜、子供の頃に叔母の家で話し込み、母と帰り道に見上げた美しい月。母の笑顔とともに、その夜の景色はいまも心にやさしく残っています。(三)



発行・戸田市議会 編集・議会広報委員会
〒335-8588 戸田市上戸田1丁目18番1号



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています



本紙は環境に配慮しバイオマス
インキを使用しています